

環境経営レポート

第3号



丸山機工株式会社

対象期間：2023年4月 ～ 2024年3月

発行日：2024年7月23日

1. 組織の概要

💧 事業者名及び代表者氏名

丸山機工株式会社
代表取締役社長 丸山 秀吉

💧 所在地

本 社 : 東京都江戸川区北葛西 2-1-15
資材置場 (旧) : 東京都江戸川区臨海町 2-4-1 (2024 年 3 月末まで利用)
資材置場 (新) : 東京都江戸川区一之江 1-1-6 (2024 年 4 月より部分利用開始)

💧 環境管理責任者氏名及び連絡先

村野 TEL : 03-3869-0316
FAX : 03-3869-1138
E メール : marukiko@poem.ocn.ne.jp

💧 事業活動の概要

土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業

💧 建設業許可

東京都知事 (特定 - 5) 第 95400 号
工事の種類 : 土木工事業、とび・土工工事業、管工事業、舗装工事業、水道施設工事業

💧 事業規模

売上高 19 億 942 万円 / 2022 年 4 月 ~ 2023 年 3 月

💧 事業所概要

	本社	資材置場 (旧)	資材置場 (新※)
従業員数	36 名	0 名	未定
敷地面積	512 m ²	1,148 m ²	1,935 m ²
延床面積	278 m ²	0 m ²	検討中

※「資材置場」機能としては 2024 年 4 月に移転完了。現在、敷地における外構工事、従業員向け福利厚生施設の建設を計画中。

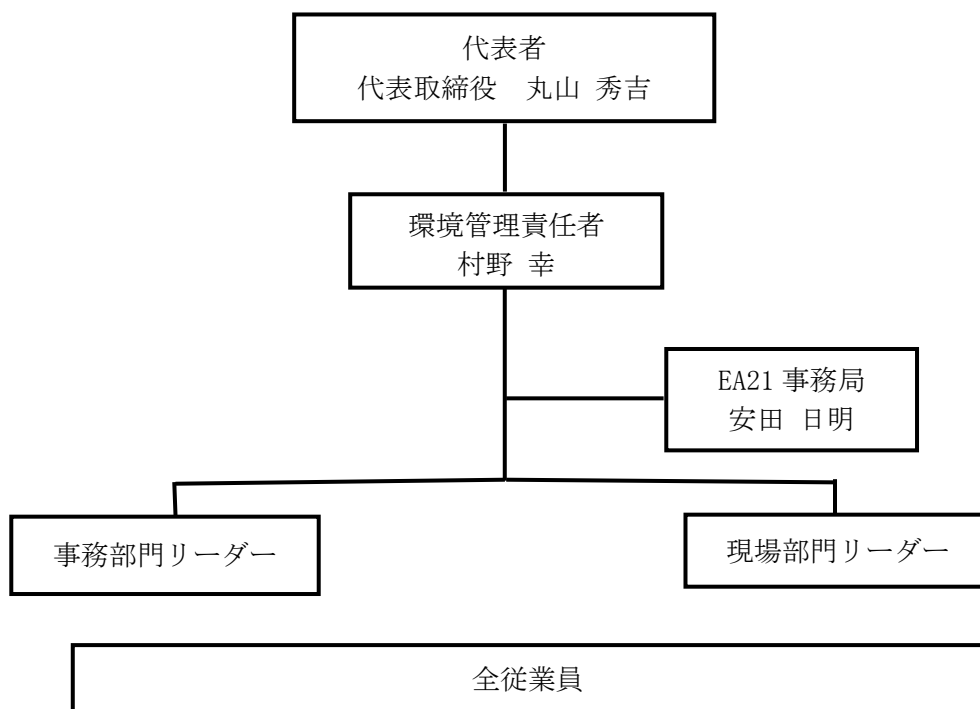
2. 対象範囲

💧 登録組織名：丸山機工株式会社

💧 対象事業所：本社：東京都江戸川区北葛西 2-11-15

（「資材置場（新）」については、現在計画中の施設の運用開始を待って対象事業所として加入する：2026 年 4 月以降）

3. 実施体制



役割	責任・権限
代表者	対象範囲明確化、課題とチャンスの明確化、環境経営方針策定、代表者見直し実施
環境管理責任者	環境負荷・取組状況把握・評価、環境関連法規等取りまとめ、環境経営目標・環境経営計画策定、実施体制構築、教育訓練実施、環境コミュニケーション、実施・運用、緊急事態準備・対応、取組状況確認・評価
EA21 事務局	文書類の作成管理
事務部門リーダー 現場部門リーダー	自部門の環境経営目標・環境経営計画実施運用、教育訓練実施
全従業員	環境経営方針の理解、EA21 で決めた役割を実施

4. 環境経営方針

丸山機工株式会社 環境経営方針

<環境理念>

丸山機工株式会社は、人々の社会生活の基盤となる上水道工事を通して、自主的・積極的に環境保全の活動を実践し、地球温暖化問題への取組を全社員とともにに行い、エコアクション21環境経営システムの継続的改善に努め、環境に優しい企業を目指します。

<行動指針>

1. 省エネルギー化を進めて、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化の防止に努めます。
2. 省資源で仕事を進めるように努め、廃棄物のリサイクルに努めます。
3. 節水を進め、水使用量を低減します。
4. 化学物質の適正管理に努めます。
5. 環境に配慮した工事の施工に努めます。
6. 地域・社会貢献活動に積極的に取り組みます。
7. 環境関連法規等を遵守すると共に、内外に環境改善への活動を約束し、環境経営レポートを作成し公表します。

社内の要所に環境経営方針を掲示して、全従業員にエコアクション21環境経営システムを徹底します。

制定日：2022年10月3日

改定日：2023年6月26日

丸山機工株式会社

代表取締役社長 丸山 秀吉

5. 環境経営目標・環境経営目標の実績

5.1 中長期目標

	2022 年度 基準値	2023 年目標 (2023 年 4 月～ 2024 年 3 月)	2024 年目標 (2024 年 4 月～ 2025 年 3 月)	2025 年目標 (2025 年 4 月～ 2026 年 3 月)
1. 二酸化炭素排出量削減				
・電気 (kWh) (kg-CO2)	21906 9,880	△2%	△3%	△4%
・ガソリン (L) (kg-CO2)	11634 26,991	△2%	△3%	△4%
・軽油 (L) (kg-CO2)	21602 55,733	△2%	△3%	△4%
・CO2 合計 (kg-CO2)	92,604	△2%	△3%	△4%
2. 廃棄物排出量削減				
・一廃 (kg)	513	△2%	△3%	△4%
・産廃(建設混合廃棄物) (kg)	9,120	△2%	△3%	△4%
3. 水使用量削減 (m³)	372	△2%	△3%	△4%
4. 地域・社会貢献活動	4 回	4 回	4 回	4 回

※基準年度は、2022 年 4 月～2023 年 3 月 ※化学物質は使用量が少ないため適切に管理していきます。

※電気の CO2 排出係数は、R3 年東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数 0.451kg-CO2/kWh を使用。

※ガソリンの CO2 排出係数は、2.32kg-CO2/L ※軽油の CO2 排出係数は、2.58kg-CO2/L

5.2 1 年間運用結果 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)

	基準値 2022/4～2023/3	目標値	2023 年実績 2023/4～2024/3	目標達成状況
1. 二酸化炭素排出量削減				
・電気 (kWh) (kg-CO2)	21,906 9,880	21,468 9,682	22,786 10,276	×
・ガソリン (L) (kg-CO2)	11,634 26,991	11,402 26,453	11,685 27,109	×
・軽油 (L) (kg-CO2)	21,602 55,733	21,170 54,619	23,951 61,794	×
・CO2 合計 (kg-CO2))	92,604	90,754	99,179	×
2. 廃棄物排出量削減				
・一廃 (kg)	513	502	434	○
・産廃(建設混合廃棄物) (kg)	9,120	8,938	2,470	○
3. 水使用量削減 (m³)	372	365	321	○
4. 地域・社会貢献活動	4 回	4 回	4 回	○

達成業況 ○目標達成 △目標未達成但し基準年比減 ×目標未達成

6. 環境経営計画・取組結果と評価、次年度の計画

環境経営計画	取組結果	評価	次年度の計画
1. 二酸化炭素排出量削減（電気） ① 外出時の自席照明の消灯 ② 空調温度 （夏 26～28℃・冬 20～22℃） ③ エアコンフィルター洗浄 ④ トイレ人感センサーの設置	・外出時の自席消灯は、約 90%行った。 ・室温管理の実施は、7月～9月・11月～3月 ・フィルター洗浄は、年度末掃除の際に実施 ・2階トイレの電気を人感センサーへ変更	○	継続して実施する
1. 二酸化炭素排出量削減（ガソリン・軽油） ① エコドライブの徹底 ② 車両の定期点検整備 ③ タイヤエア圧点検 ④ ハイブリット車導入	・エコドライブの教育は、1月に実施。 ・定期点検は、全車両実施対応済み。 ・タイヤ空気圧点検は引き続き行っていく。 ・社用車を、ガソリン車→ハイブリッド車に可能な限り移行中	△	継続して実施する
2. 廃棄物排出量削減 ① 資源として分別 （古紙・ダンボール） ② 裏紙使用 ③ 分別詳細の提示	・資源へのリサイクルに取組、削減に繋がった ・両面コピーは EA21 取組み前から実施。 ・各ゴミ箱に、分別カードを表示した。	○	継続して実施する
3. 総排水量の削減 ① 節水シールによる呼びかけ ② かけ流し禁止 ③ トイレ自動水栓導入（2階）	・節水シールを各使用箇所に貼った。 ・自動水栓導入により、節水に繋がった。	○	継続して実施する
4. 地域・社会貢献活動 ① 江戸川区の災害時協力協定 ② 地域活動の協力 ③ 能登半島災害復旧支援	・災害時における協力協定を締結しており、江戸川区主催の防災訓練へ参加。 ・区内子ども食堂への寄付 ・能登災害地域へ応急復旧作業を行った。	○	継続して実施する

評価 ○経営計画は概ね実施出来た △実施したがまだ不十分 ×計画通り実施出来なかった

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規等について、2023 年 10 月 16 日に遵守評価を実施した結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局より違反等の指摘は、過去 3 年間ありませんでした。

当社に適用される主な環境関連法規は以下の通りです。

法規等の名称	対象となる施設、作業等	遵守評価結果
廃棄物処理法	産業廃棄物	遵守
建設リサイクル法	再資源利用計画書・実施書	遵守
オフロード法	建設用重機	遵守
フロン排出抑制法	エアコン（第 1 種特定製品）	遵守
家電リサイクル法	電気冷蔵庫	遵守

8. 代表者による全体評価と見直し・指示

2024 年 7 月 19 日に代表取締役、環境管理責任者、EA21 事務局で運用期間の結果を総括した。活動期間を振り返ってみて、1 年間での活動は今回が初めてだったが二酸化炭素（電気・ガソリン・軽油）は目標値より削減することが出来ず未達成という結果で終わった。事業の作業量に伴い増加してしまうものもあるので、減らしていける所を明確にし、削減できるよう行動していく。社員の環境経営への削減意欲も徐々に向上しているので、全員参加の体制を更に浸透させ成果を上げていきたい。

(以上)

💧 主な環境活動の取り組み

① 二酸化炭素排出量削減

節電の呼びかけ・掲示



LED 照明器具へ取替



② 水使用量削減



③ 分別活動



④ ハイブリッド車の推進



⑤ 低騒音重機使用



⑥ 地域・社会貢献活動

ペットボトルキャップ回収



子ども食堂からの感謝状



令和 5 年度東京消防庁・江戸川区合同総合水防訓練



能登半島地震 水道管復旧支援活動

